KINDAI KENCHIKU
近代建築
November
11
Vol.76
2022

特集 医療建築
感染対策の課題

監修　筧 淳夫

医療法人慈風会
あつち葛飾クリニック

東京都葛飾区

設計・監理／長大
施工／日本建設

南西側外観　モザイク状のECPを大きなフレームが包み込む暖かみのあるファサード

設計主旨

— 地域包括ケアシステムの拠点施設

あつち葛飾クリニックは、診療所（脳神経外科、脳神経内科、神経精神科、皮膚科、眼科）、通所リハビリテーション（デイケア）、メディカル・フィットネスの3つの施設機能を有した複合施設である。法人理念「ひとり一人の生命を大切に、愛情・情熱・熱意をもって臨みます」のもと、医療・介護・予防・健康増進・生活支援のシームレスな連携によるワンストップサービスの提供により、地域包括ケアシステムの一翼を担う地域の医療・福祉の前線拠点として計画された。

医療法人慈風会は、脳神経疾患治療の分野において、全国でもトップクラスの治療実績を誇る法人である。診療所では、脳疾患や認知症の予防・治療に取り組むとともに、メディカルフィットネスと連携し生活習慣病の予防や治療を行っている。また髄液動態不全に伴う自律神経失調やコロナ後遺症に対して硬膜外気体注入療法や酸素カプセルを使用した治療も行い、全ての人が健康で自立した生活を楽しむことができる社会を目指している。

— Withコロナ時代の施設として

病気の方と健康な方が複合的に利用する施設であるため、感染症への配慮として、診療所とその他施設のエントランスを分け、動線を明確に分離している。十分な自然換気設備の徹底や手洗い設備の充実など、Withコロナ時代の感染管理に配慮した施設構成としている。

— 浸水害に配慮した機能配置

葛飾区荒川洪水ハザードマップにて最大浸水深3m以上～5m未満の区域に該当するため、高額医療機器を使用する診療所を2階、受変電設備等主要設備を3階屋上に配置し、浸水害に配慮した。1階北側にメディカル・フィットネス、南側に、「陽だまりテラス」と一体的に利用が可能な通所リハビリテーションを計画した。

南側外観・陽だまりテラス　緑地で囲む円形デッキの交流スペース

— 地域の交流拠点を目指して

2層吹抜の1階エントランスホール「ほっこりラウンジ」は、施設を利用する地域の方々の交流スペースとして計画した。1階ほっこりラウンジと通所リハビリテーションに隣接した「陽だまりテラス」や東京スカイツリーを望む眺望のよい3階屋上庭園「青空テラス」には、デッキスペースのほか、菜園や花壇を設け、家族や地域の方々と一緒に農作業等を楽しみながらリハビリや交流を行うことができるスペースとした。

— 周辺環境との調和

住宅地に位置するため、建物の外周を四季折々の花で彩る高木で緑化し、バッファゾーンとすることで、周辺建物との見合い軽減や豊かな景観形成に配慮した。また、隣接する葛飾区立堀切中学校の緑豊かな景観を、ピクチャーウィンドウにより2階診療所の待合に取り込んだ。さらに、排煙・換気機能も兼ね備えたトップライトから、木漏れ日のようにアルミ製デザインパネル天井を透過する自然光と合わせ、開放的で心地よい待合スペースを実現した。

— 環境・施設機能に呼応したカラースキーム

押出成形セメント板で四周を包むファサードは、住宅地のカラーをモザイク状に取り入れつつ、アクセントとしてタイル貼りを組み込んだ柔らかな表情をもっている。建物正面は、シンボル性の高い門型フレームにより強調しつつ、3つの施設機能をテーマカラーとモチーフで表現したグラフィックサインにより、2つのエントランスの機能をわかりやすく明示した。

内装全体をとおして、明るく暖かみを感じる木目調の素材を基調としながら、3つの施設機能において、それぞれテーマをもった色彩をアクセントに壁・床のパータン貼りとした。通所リハビリテーションでは、日常を感じる和テイストのゆったりとした空間、メディカル・フィットネスでは、運動に適した爽やかさを感じる空間、クリニックでは、樹木に見立てた柱と陽光を中心に自然的な色彩を選定し、気持ちの晴れる診療空間を表現した。

また、サイン計画は、法人カラーのブルーをアクセントに用い、木目柄や丸みをおびた立体的な形状を取り入れ、やさしい印象でありながらも視認性の高いデザインとした。

— 新鮮外気導入計画

液式調湿外気処理機を設置し、新鮮な外気を効率的に除菌・除塵しつつ、湿度と温度を調節して室内に供給できるシステムを採用した。対象室は基本陽圧とし、季節負荷に対して制御パラメーターなどの微調整を行うことで、年間をとおして快適な室内空間を維持できる計画とした。

（山本憲彦、神谷優治、仰木啓大／長大）

ほっこりラウンジ　大きな吹抜と快適な設備計画の交流スペース

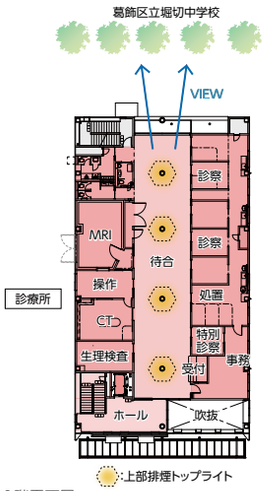
左／通所リハビリテーション 食堂・機能訓練室　陽だまりテラスに面し、和風をベースとした大空間の食堂
右／通所リハビリテーション 浴室　竹や石のある坪庭に面した安らぎを感じる浴室

左／メディカル・フィットネス　木目調と爽快さをベースとしたインテリアデザイン
右／診療所 待合　柔らかな形状で視認性の高いサインと奥行きを感じる待合空間

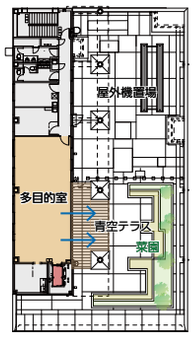
山本 憲彦……やまもと のりひこ
1968年東京都生まれ。1990年東京理科大学工学部第2部建築学科卒業、同年伊藤喜三郎建築研究所入社。2018年長大入社。現在、同社まちづくり事業部建築設計部部長

神谷 優治……かみや ゆうじ
1978年愛知県生まれ。2003年明治大学理工学研究科建築学専攻修士課程修了、2018年長大入社。現在、同社まちづくり事業部建築設計部専門技師

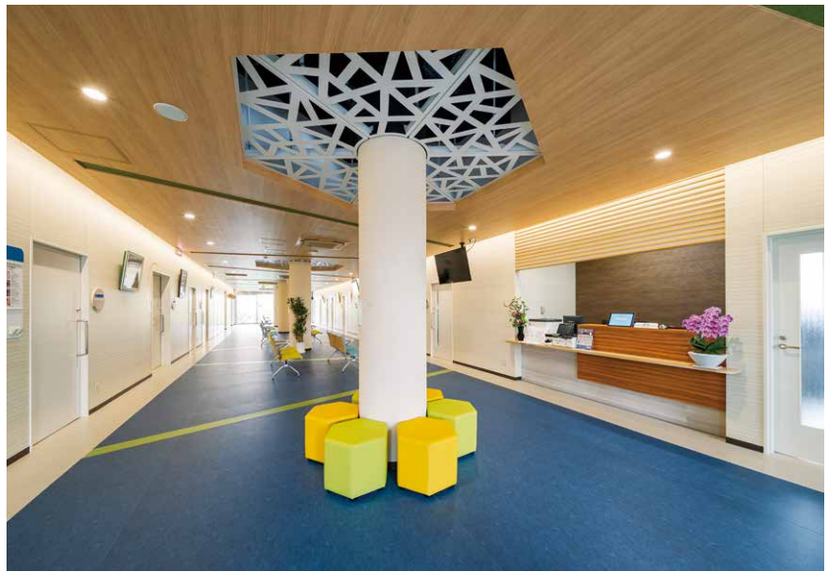
仰木 啓大……おおぎ けいた
1997年愛媛県生まれ。2021年日本大学工学研究科建築学専攻修士課程修了、同年長大入社。現在、同社まちづくり事業部建築設計部所属

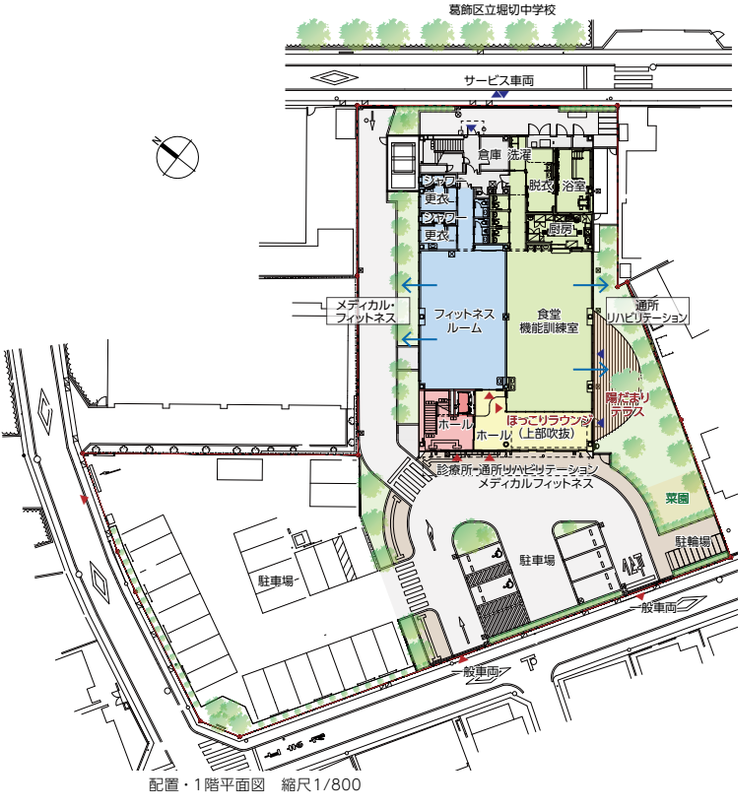


2階平面図



3階平面図


診療所 受付・待合　樹木状の柱・天井を中心に木目調の素材で木を感じる受付・待合空間



配置・1階平面図　縮尺1/800

施工計画

本工事は、医療・介護・予防・生活支援を提供する複合施設で、地域の医療・福祉の前線拠点となる医療施設の工事である。

敷地は二面接道しており、現場周辺には中・小学校もあるため通行者が多く、スクールゾーンも含まれる。また、下町の住宅地であり、北西・南東面は住宅と隣接している。そのため、搬入時間や経路、施工時の騒音や振動に特段の配慮をした。建物が完成した後も地域から愛される施設となるために、工事中に悪い印象を与えないよう事故なく安全な作業の実施を心掛けた。6S（整理、整頓、清掃、清潔、躾、作法）+S（スマイル）を推進し、安全意識や明るい職場環境の醸成を図った。

仕上げ工事では、カラーアクセントが最大の特徴であるため、施主・設計担当との三者間でイメージの共有を綿密に行った。イメージをもとに、塗り分けや貼り分けの位置が他の仕上げと干渉しないよう注意を払った。クロスの貼り分け部分の調整や、岩綿吸音板とクロスや塗装の取り合いを現地で打ち合わせ、施工を進めた。施工の進捗状況に合わせ、設計担当との擦り合わせを適宜行い、齟齬が生じることのないよう努めた。その結果、施主と設計担当、現場で働く職方とが一体感をもって完成させることができた。

本プロジェクトは、ひとえに多くの方々の現在・未来に笑顔（スマイル）を増やすことを念頭に置いており、携われたことを誇りに思う。地域交流の拠点となり、長く愛される施設となることを祈念している。

（菊地悠斗／日本建設）

菊地 悠斗……きくち ゆうと
1990年千葉県浦安市生まれ。2012年日本工業大学卒業、同年日本建設入社。現在、同社東京支店工務部作業所長

医療法人慈風会　あつち葛飾クリニック　データ

所在地　東京都葛飾区堀切1-30-6

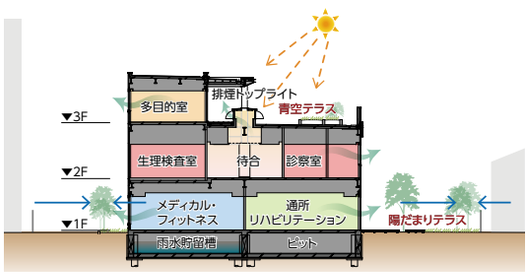
主要用途　診療所、通所リハビリテーション、メディカル・フィットネス

建築主　有限会社 高天

設計・監理　長大
担当／総括：山本憲彦　建築／神谷優治、吉田名保美、仰木啓大　構造：橋本和重（エスティアールデザイン）、柴田雅和（エスティアールデザイン）
電気：山岸朱莉　機械：粕谷 淳

施工　日本建設　担当／菊地悠斗

設計期間　2020年2月～2020年11月



断面図　縮尺1/600

工事期間　2021年9月～2022年7月

[建築概要]

敷地面積　2,523.68㎡

建築面積　667.63㎡

延床面積　1,429.21㎡

建ぺい率　26.46%（許容60%）

容積率　55.81%（許容200%）

構造規模　S造　地上3階

最高高さ　12.785m

軒高　12.385m

駐車台数　30台

地域地区　準工業地域

[診療所概要]

診療科目　全5科
脳神経外科、脳神経内科、神経精神科、皮膚科、眼科

[通所リハビリテーション概要]

定員　30名

[メディカル・フィットネス]

施設基準　疾病予防運動施設

[設備概要]

電気設備　受電方式／高圧6.6kV1回線受電　変圧器容量／屋外キュービクル600kVA

空調設備　空調方式／調湿外気処理機＋空冷HPパッケージ　熱源／電気・ガス

衛生設備　給水／FRP受水槽＋加圧給水ポンプ方式　給湯／中央給湯方式（ガスマルチ給湯器）＋局所給湯方式（電気温水器）　排水／建物内汚水雑排水合流方式　ガス／都市ガス低圧　浴槽ろ過／塩素濃度制御機能付全自動ろ過ユニット（セラミックろ材）

防災設備　消火／消火器　排煙／自然排煙　その他／自動火災報知設備、誘導灯、非常照明

昇降機　乗用（13人乗）×1基

撮影／近代建築社（新井隆弘写真事務所）

協力会社

給排水・空調設備工事	竹村コーポレーション
鉄筋工事	小黒組
建築資材納入	東信建材
鉄骨工事	鎌ケ谷巧業
押出成形セメント板	ノザワ
軽量鋼製建具工事	くろがね工作所
鋼製建具工事	美窓工業
間仕切ユニット工事	小松ウオール工業
タイル工事	泰正
サイン工事	昭和工芸